

あなたのまちと公園をよりよくしていくための ワークショップ ニュースレター No.2

【第2回】「どうやったら実現できる？」を考えよう！

■開催概要

日時 2026年4月26日（日） 14：00～16：00

場所 平井公園

参加者 7名

■ワークショップ内容

イントロダクション

- 宝塚市のこれからの公園づくり
- 第1回ワークショップのふりかえり

について説明

(前回のニュースレター等はここに掲載)



意見交換①

第1回ワークショップで整理した取組を実現するために

- 地域でできることや、実現に向けて必要な支援
- 地域と市それぞれの関わり方や進め方

について意見交換

意見交換②

みんなが公園を気持ちよく使うために

- 必要な工夫やルール
- 地域のほかの公園でできそうなこと

について意見交換

■今回の意見交換で見えてきたこと 対象公園：平井公園

公園アドプト活動を広げるための工夫が必要

公園アドプト活動の高齢化や参加者減少を受け、学校や保育所との連携、サービス付き高齢者住宅への案内など、幅広い世代に公園活動を知ってもらうためのPRについて意見が出ました。また、メール申請など、参加しやすい仕組みづくりへの意見もありました。

公園を広く使いやすくするための整備意見が出された

水たまり対策や樹木整理、フェンス、コート枠など、公園をより使いやすくするための整備に関する意見がありました。これらは今後、市が公園整備の中で検討していく内容であり、実現には一定の期間を要することも共有されました。

防犯性や見通しを良くすることが求められている

東側入口付近の中低木による死角について意見があり、不要な植栽の整理や、見通しを確保する植栽管理の必要性について話し合いました。

快適に過ごせる環境づくりへの期待がある

ベンチや日陰、芝生エリア、暑さ対策など、高齢者や子どもも過ごしやすい環境づくりについて意見が出ました。

スポーツ利用のルールや使い分けについて検討が必要

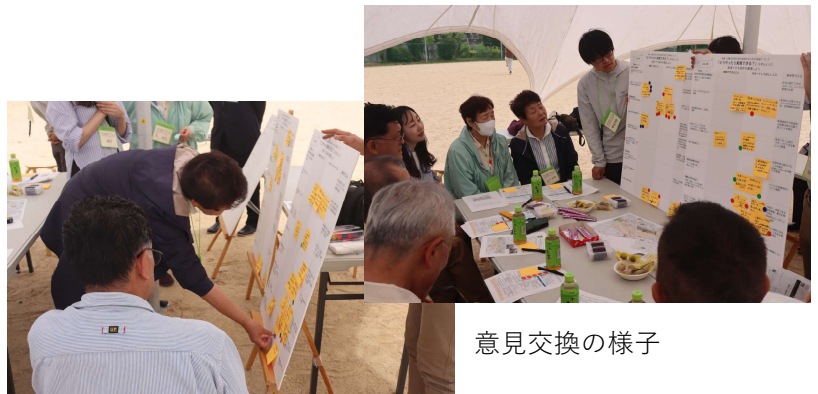
ボール遊びやスポーツ利用について、利用時間やゾーン分け、利用できるボールの種類など、多目的に安全に利用するための工夫について意見交換を行いました。

利用マナーやルールの周知方法について意見が出された

花火利用に関する看板や周知方法について意見があり、地域ルールやマナーをどのように伝えていくかについて話し合いました。

■今後について

アンケートやワークショップでいただいた意見を踏まえ、地域で取り組めることや、市で検討する内容を整理しながら、今後の公園づくりにつなげていきます。また、将来的な整備や継続的な検討が必要な内容については、地域のみなさんと意見交換を行いながら検討を進めていきます。



意見交換の様子

■意見交換① 取組を実現するために「地域でできること」「実現に向けて必要と考えられる支援」

前回のワークショップで整理したことについて、「どのように進めていくか」「地域・市それぞれにどのような役割が考えられるか」などを意見交換しました。また、すぐに取り組みそうなことから、将来的な整備が必要なものまで、実現に向けた進め方について話し合いました。

* **地域** 地域でできること **サポート** 実現に向けて必要と考えられる支援 **市** 市として必要となる検討・調整

* ●比較の早期に取り組みそうなもの ●中長期的な検討が必要と思われるもの ●今後検討を進めていくもの

実現までの期間は、ワークショップ参加者による意見交換の中で出されたイメージであり、今後の検討内容や条件等によって変わる場合があります。

地域による管理	<ul style="list-style-type: none"> ●新興住宅等の若い世代に公園アドプトを周知する サポート ・保護者も含めた公園づくり(学校等との連携強化) ・公園のPR ・高齢者施設等への案内 ●公園アドプトの立ち上げ手続きの簡略化 地域 ・アドプトのメリット宣伝 ・公園担当者及びアドバイスにより地域で運営(●3票) サポート ・河川課HP等で周知 ・手続きのメール化(●1票) 市 ・参加方法の明確化 ・既存の広報手段や内容の見直しと充実 ・手続きの簡略化 ・支援内容の検討
防犯面の強化	<ul style="list-style-type: none"> ●死角になる中低木の伐採 地域 ・不要な樹木の伐採(●2票) サポート ・伐採木の撤去、処理 ・見通しを確保する植栽計画(●3票) ●地域で清掃や植栽管理をする。一斉清掃の際に、ボランティアを募り一緒に清掃する 地域 ・公園を利用する児童及び保護者自らが清掃(●2票) 市 ・地域と連携した公園管理を推進 ・既存団体のPR等を通じ、アドプト活動の活性化や担い手の確保を図る ●地域で管理できるよう、アドプトやボランティアに権限を与えたり、管理ルールを設ける 市 ・地域主体の管理を促進するため、一定の役割や管理ルールの整理を検討
花火の禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●花火の禁止 サポート ・北側入口に鉄製の看板を設置(●1票) ・大きく、見やすく、耐久性のある看板の設置(●1票) 市 ・利用ルールの周知方法を検討 ・関係機関(学校、警察等)との連携による対応について検討
スポーツができる	<ul style="list-style-type: none"> ●スポーツができるように整備する。種目ごとに曜日や時間を決める サポート ・利用、曜日、時間の設定 ・ドッチボール等のコート枠の設定 ・年代別のゾーン分け ・水はけが悪い箇所の対応(●1票) 市 ・平井公園でできるスポーツを整理 ・多目的に利用できる利用調整の方法や空間の確保を検討 ●遊具増設を抑え、広場を確保 市 ・遊具施設について他公園で担うことを検討 ●フェンスがある部分をボール遊び等の利用場所として位置づけ サポート ・上段、下段で年代に応じたゾーン分け(幼児・低学年/中高学年など) ・野球やサッカーなど、利用可能なボールの種類を検討(●1票) 市 ・安全にボール遊びができる場所として整理 ●樹木を整理する サポート ・樹木の植え直し 市 ・空間利用と緑のバランスの検討 ・利用に支障のある樹木を整理
安全に利用できる	<ul style="list-style-type: none"> ●その他 サポート ・農業用水槽周辺の安全対策(●1票) ・北側のフェンスを高くする(●1票) ●トイレの建て直し。明るくする 市 ・トイレの設置条件について整理
滞在しやすくなる	<ul style="list-style-type: none"> ●日陰を増やす。休憩エリアの充実 サポート ・木陰に快適なベンチ(●4票) ・遊具に日除け(●2票) 市 ・休憩できる環境整備、暑さ対策の検討 ●芝生エリアの整備。芝生エリアはゴルフ禁止の看板 サポート ・ゾーン分け ・子どもが走り回れる場所づくり(●2票) 市 ・多目的に利用できるエリアとしての芝生エリアを検討
来やすくなる	<ul style="list-style-type: none"> ●駐輪場を現在利用されていない場所に整備 サポート ・トイレ西側に設置 市 ・駐輪場整備について検討

■意見交換② 公園を気持ちよく利用するために必要な工夫やルール

アンケートやワークショップで出た公園の使い方のなかで、工夫やルールが必要と思われるものについて、どんな工夫が必要か、また、他の公園との使い分けについて意見を出し合いました。

- 小さい子が遊べる **工夫** ・保護者用ベンチ
- ・座りたくなる、安らげるベンチ設置
- ・水はけが悪い箇所の対応
- ボール遊び **工夫** ・野球の硬球は禁止
- ・ゴルフ禁止
- 花火ができる **工夫** ・バケツ、ごみ箱の持参
- ルール** ・大音響、打ち上げは禁止
- ・22時まで可能
- ・21時まで可能
- ・全面禁止
- スポーツ利用 **工夫** ・スポーツ別に利用制限
- ・曜日別に分けて利用
- イベント開催 **工夫** ・定期的なキッチンカー誘致
- ・フリーマーケットができる場の整備
- ・駐車場管理
- 花壇、植栽管理 **工夫** ・樹木の植え直し
- 他の公園との使い分け** ・小公園に桜などの花の咲く木を植樹
- 地域協働による日常的な清掃 **工夫** ・ペットの糞の持ち帰り徹底

* 「芝生の管理」については、具体的な意見は出ませんでした。

■公園利用者からの声

遊具エリアでのボール遊びについて、安全面に配慮した利用ルールが必要ではないかという声がありました。

また、雨宿りできる場所がほしいことや、以前より遊具の魅力が下がったと感じるという意見もありました。